

―各本部電気使用月間キャンペーン特集―





第 129 号

平成25年(2013年)10月10日

石川県電気工事工業組合

一表 紙一

金沢海みらい図書館

平成23年に開館した、金沢外環状道路の海側幹線と県道17号金沢港線(金石街道)が交差する寺中町交差点の角に位置した、金沢市立の図書館としては、4番目の図書館である。白色一色の外壁に約6千個の丸窓を埋め込み、太陽光を取り入れた構造をしている。

1階には約200人収容の200インチスクリーンがある交流ホールを併設し、講演会などもでき、また30人程度の集会室も併設し、広く住民の方々に親しまれている。

概要

住 所 金沢市寺中町イ1-1 電 話 076-266-2011

E-メール umimirai@city.kanazawa.lg.jp

U R L http://lib.kanazawa.ishikawa.jp/umimirai/

開館時間 平 日 10:00~19:00

土日祝 10:00~17:00

休館 日 水曜日(祝日は開館)

特別整理期間

年末年始

敷地面積 11,763.43㎡

建築面積 2,111.89㎡

延床面積 5,438.97㎡

最高高さ 18.09m

建物規模 地下1階、地上3階

構 造 鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造

外 装 GRC(繊維補強セメント)

屋 根 合成デッキ下地コンクリート

駐車場 100台 駐輪場 100台

蔵書能力 約40万冊(最大)

目 次

平成25年度電気使用安全月間活動報告	• 1
平成25年度電気保安功労者表彰	. 6
第三者賠償制度給付状況	. 9
グループ共済制度給付状況	10
各本部だより	11
青年部だより	18
主な活動報告	19
お知らせ	25

平成25年度。電気使用安全月間活動報告

金沢本部

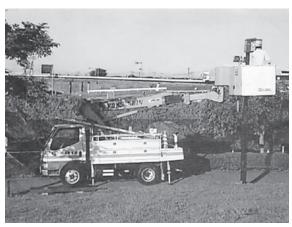
「電気使用安全月間運動」

金沢本部 青年部長 **大 地 正 喜**

8月3日(土)青年部員25名が金沢市外濠公園 大手堀と白鳥路に集まり、早朝5時30分から街路 灯清掃活動を行いました。それに先立ち、山野金 沢市長、米沢理事長をはじめ多数の行政機関・マ スコミ・親会役員の方々が出席の下、出動式を行 い、米沢理事長からは「1年7ヶ月後には新幹線 が来る。県外から訪れるお客さんがファンになっ て何度も来ていただけるように、おもてなしの心 で気持ちを込めて、安全第一を心掛けて作業を 行ってほしい」と激励を受け、作業を開始しま した。

約1時間で街路灯25基の作業が無事に終了し、 1基のみ水はけが悪く街路灯内部に水がたまって いたものがあり、金沢市役所緑と花の課の方に報 告しました。後日、水抜きをするということで した。

また、初の試みとして、今年は加南本部青年部と同じ日に電気使用安全月間運動を行いました。



河北郡津幡町住吉公園で街路灯清掃

残念ながら能登本部青年部とは日程調整がつかず、同じ日に出来ませんでしたが、今後も各青年 部間の連携を強めて活動を行っていく予定です。



白山市内地下道の電気設備点検



青年部街路灯清掃

能登本部

「一人暮らし高齢宅 無料配線工事を終えて」

能登本部 青年部長 澤 井 孝 幸

私達、能登本部青年部は、8月の電気使用安全 月間の活動として、毎年恒例の「一人暮らし高齢 宅無料配線工事」を8月9日(金)に行いました。

今年は、羽咋市管内で行われ、山辺羽咋市長をはじめ川畠本部長より出発式にて激励の言葉をいただき、今回でこの活動も輝かしくも40回目の節目を迎え、青年部一同もボランティア活動が本当に伝統ある事業であると再認し、改めて時の流れを感じました。



そして、工事件数12件を3班に分かれ無事配線 工事を怪我なく終了致しました。

各員は、当日 猛暑にもめげずに大粒の汗を流 しながらテキパキと作業を行っていました。

また、羽咋市役所前にて本部電設保守部会と合同でテントを設置し、電気使用の安全PRと家庭電気設備、電化製品に関する無料相談所を開設し、4名の相談者が訪れ電気使用に関する安全使用やPRをいたしました。

そして、毎年のように作業宅の方から多大なる 喜びと感謝のお言葉をいただき、ボランティア活 動の重要性と40回目の達成感が満ち溢れました。





加南本部

「電気使用安全月間 キャンペーン」

社会奉仕事業 「エレキスクールin小松」を開催して

加南本部 青年部

社会奉仕事業委員長 面 栄 樹

電気使用安全月間の一環として8月3日(土)に 小松市内の児童を対象に加南本部青年部社会奉仕 事業「エレキスクールin小松」を開催致しました。

小松市から、和田市長様、坂本教育長様が激励 に訪れて頂きました。今年の参加児童は60名で、 第一部は、「電気の安全な使い方教室」を行いま



和田愼司小松市長



ソーラーカー作り

した。子供達も電気について興味を示してくれた 様子で沢山の質問があり電気の危険性、そして正 しい使い方などを教えることができました。

第二部は、「ソーラーカー作り」です。子供達は時間の経つのを忘れて夢中になっていました。 完成したソーラーカーは早速炎天下の下で走らせて時間いっぱい楽しんでいました。

今回の社会奉仕事業「エレキスクールin小松」の開催にあたり、小松市教育委員会様にご協力を頂き厚くお礼申し上げます。今後も加南本部青年部社会奉仕事業の活動にご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

大型看板の設置

7月11日 電気使用安全月間PR大型看板設置



広報活動

8月1日 広報車で管内をPR (期間中16日間) 8月3日 電気教室の開催「エレキスクールin小松」

- ・小松市内児童60名が参加 場所:小松市民センター 指導青年部員21名
- ・第一部 電気の安全な使い方や電気 の仕組み、節電について
- 第二部 工作教室としてソーラーカーの製作

8月3日~4日

電気使用安全月間広報白山登山 25名 月間の広報活動と健康増進





8月9日 道路クリーン作戦で電気使用安全月間 を PR

加賀支部組合員

参加者16名



8月31日電気使用安全月間PRポスターコンクール応募作品 10点

電気使用空全月間PR コンクール応募作品





▲最優秀賞

高橋花楓さん(東京都府中市立府中第一小学校1年)

講習会の開催、安全指導の実施

8月6日 電気使用安全月間自主安全パトロール 期間中内線工事5現場、参加者15名



8月9日 電気使用安全月間「加賀支部組合員研修会」ゆのくに天祥 参加者16名

• 不良工事防止教育

・活用できる助成金と労災対応について 講師:北出経営労務事務所

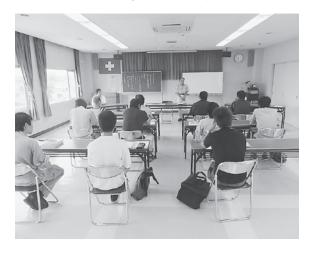
前川 賢 氏



8月24日 第一種電気工事士筆記試験準備講習会 11名

• 8/24~10/5 7 回

講師:北陸電力社員、 多保田技術委員長



文化財等の電気設備点検

8月7日 電気使用安全月間 重要文化財点検 江沼神社長流亭



石川電気安全サービス 小松事務所の月間出発式

8月1日 石川電気安全サービスの月間PR活動 出発式







平成25年度 電気保安功労者表彰



■電気安全北陸委員会委員長表彰

○営業所の部



㈱柚木商事 賢氏 柚木

永年にわたり電気保安 確保に特に顕著な功績が あったことが認められ、

(株)柚木商事 代表取締役 柚木賢氏が受賞されま した。心よりお祝い申し上げます。

同社は、昭和44年1月金沢市本多町に於いて柚 木商事を創業し、その後、平成9年2月に法人組 織に変更して現在に至っている。個人経営の期間 も含め、現在まで44年の永きにわたり、一般用電 気工作物・自家用電気工作物の設計施工及び北陸 電力㈱のeドクター認定店として北陸電力㈱の内 線工事施工を行い、官公庁及び一般需要家等で多 くの工事実績がある。

経営にあたっては、電気保安確保と安全作業、 施工品質向上を最重点に掲げ、関係団体主催の研 修会や講習会に積極的に参加するとともに、自社 内においても自主教育を実施する等不良工事及び 災害防止に努めてきた結果、施工後の手直しや指 摘事項は皆無である。この事に対し、北陸電力㈱ 社長をはじめ、北陸電気工事組合連合会長等から 表彰されている。また、200V機器の普及促進及 び200V 配線の推奨や優良安全配線の推進等に力 を注ぎ、お客様設備の電気保安確保に大きく貢献 しており、金沢内線工事研究会会長から優良事業 所表彰、優良配線コンテストでは、安全配線優良 賞を受賞している。

さらに、事業主である柚木賢氏は、平成8年よ り平成10年迄石川県電気工事工業組合金沢本部青 年部長、平成11年より平成13年迄北陸電工連青年 部連絡協議会副会長、石川県電気工事工業組合青 年部長を歴任し、平成21年からは、石川県電気工 事工業組合総代、金沢本部環境部長を努め地球温 暖化防止策としてのCO2削減へ向けての省エネ対 応機器のエコキュートをはじめエコ関連200V機 器の普及拡販に意を注ぎ、多くの実績をあげてい る。また、オール電化フェアやオール電化キャン

ペーンには、旺盛な熱意と卓越した指導力で、実 績を上げている。

一方、地域においては、毎年実施している電気 使用安全月間行事での街路灯点検清掃をはじめ井 戸ポンプ設備点検、防災無線点検、一人暮らし高 齢宅配線点検等ボランティア活動にも事業主、柚 木賢氏以下従業員を含め積極的に参加している。 また、金沢市の「かなざわ災害時等協力事業所」 に登録し災害が発生した直後から、地域の一員と て、ボランティア精神を発揮し、防災活動に協力 できるよう体制を整えている。今後のご活躍が、 更に期待されるものであります。

■電気安全北陸委員会委員長表彰

○電気工事士の部



(有)沢野電気 野 優氏

昭和58年4月から家業 の電気工事業務に従事、 平成8年2月に組織変更

して代表取締役及び主任電気工事士として事業継 承している。

その間、現在までの30年間に亘り一般用電気工 作物並びに自家用電気工作物設計施工また北陸電 力㈱の内線工事施工者及びeドクター店として施 工品質の高い工事を手掛け得意先は勿論、一般需 要家からも高い信頼を得ている。

電気工事の施工にあっては、当組合能登本部の 永年技術経営部会員及び技術経営部長として各種 講習会講師として指導的立場である事から手直し 等の不良工事は皆無である。

作業安全面でも、自主安全管理活動等に積極的 に取組む等電気工事業務遂行以来無事故無災害を 継続している。

平成19年度から23年度の5年間に亘って、(財)電 気工事技術講習センターの第一種電気工事士定期 講習での講師として、能登地区開催時に受講者に 講習指導している。

当組合能登本部でも、永年石川県職業訓練校の

認可を得て、第一種及び第二種電気工事士受験準備講習会を企画開催して、受講者の講習指導で業界の後継者育成に尽力し喜ばれている。

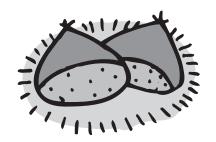
又、当組合総代として広報委員及び能登本部企 画広報部長として、年3回の「こうほう」並びに 年2回の「工組能登」の発刊に携わる等、組合広 報活動及び情報提供にも取組んでいる。

他にも、技術経営部会員及び技術経営部長就任時には各種技術講習会の企画開催、七尾支部長及び七尾班長就任時でも定例会と四半期毎の世話役会等を企画開催する等で、組合員相互の融和と知識の見聞にも努める等組合員からの信望も厚い。

平成9・10年には、旧鳳至郡能都町・門前町役場管内での一人暮らし高齢宅の無料配線工事と絶縁測定、漏電遮断器の動作テスト、配線・配電盤・器具の点検等のボランティア活動を積極的に展開して、8月中の電気使用安全月間運動と業界のPRを促している。

関連団体の七尾内線工事研究会でも、平成16年から幹事・委員の要職を歴任する等、的確な判断のもと、他団体員との融和と組合員への情報伝達にも努めている。

地域社会でも、社会福祉に深い関心を寄せ、永 年公民館及び子供会業務に精励している。特に、 公民館の館報の発刊及び子ども会の各種集い等の 企画開催と七尾市港祭りでのこども提灯行列の参 加等で、住民福祉の増進と融和及び親睦等に寄与 して感謝されている。



■中部近畿産業保安監督部長表彰

○営業所の部



桜田電気工事(株) 桜田 田 剛氏

永年にわたり電気保安 確保に特に顕著な功績が あったことが認められ、

桜田電気工事㈱ 代表取締役 桜田剛氏が受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

同社は、昭和50年6月、石川県白山市美川中町(旧石川郡美川町)に於いて、個人事業所を創業し、その後昭和57年4月に桜田電気工事㈱を設立し、一般用電気工作物・自家用電気工作物の設計施工及び北陸電力㈱の内線工事施工者として、官公庁・一般需要家及び北陸電力㈱等で多くの実績がある。また、平成22年2月に「ISO9001:2008」を取得し、品質管理と品質保証に努めており、お客様からの信頼も高く評価されている。

経営にあたっては、電気保安確保と安全作業を 最重点に掲げ、内線工事研究会等関係団体の技術 研修会や安全講習会に積極的に参加するととも に、自社内においても自主教育を実施する等不良 工事及び災害防止に努めている。この事に対し、 電気安全北陸委員会長をはじめ、北陸電気工事組 合連合会長から表彰されている。

事業主である桜田剛氏は、平成20年からは石川県電気工事工業組合理事(白山支部長)に就任し、また、金沢内線工事研究会委員を努め、平成23年からは石川県電気工事工業組合金沢本部経営部長として旺盛な熱意と卓越した指導力で組合の発展と組合員の指導育成に尽力されている。

また、事業主である桜田剛氏は、毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃をはじめ防災井戸点検調査、防災無線点検調査をはじめボランティア活動にも積極的に参加している。

今後のご活躍が、更に期待されるものであり ます。

■中部近畿産業保安監督部長表彰

○電気工事十の部



亀田電気商会亀田常俊氏

昭和26年3月から現在 まで62年間に亘り、電気 工事業務に従事してい

る。昭和51年3月に、旧羽咋郡押水町今浜ヨ83番 地にて亀田電気商会を創業、同時に石川県電気工 事工業組合へ加入し、一般用電気工作物並びに自 家用電気工作物の設計施工を行っている。

また、北陸電力㈱内線工事施工者及びeドクター店として施工品質の高い工事を手掛け一般需要家は勿論、取引先からも高い信頼を得ている。

平成14年度~24年度の総代就任時には、地元羽 咋班の定例会等及び当組合能登本部の会合への参 加要請並びに召集を積極的に働きかける等で組合 運営の貢献に尽力している。

また、能登本部の厚生部長として原子力知識の普及啓発活動の一環として各種原子力関連施設の見学会及び研修会を企画開催して、原子力に関する情報交換、提携にも努め組合員から好評を得ている。

他にも、組合員相互の融和と知識の見聞を目的に電気設備資材及び太陽光・エコキュート等の電化機器総合メーカーへのバスツアーでの視察並びに研修会を企画開催して、組合員相互の親睦と組合員の省エネ電化機器拡販にも協力している。

一方地域社会でも、社会福祉に深い関心を寄せ 永年、社団法人押水町社会福祉協議会員及び財団 法人末森共栄会役員として公共施設の整備と住民 福祉の増進に努める等で関係者は勿論、地域社会 からの信望も厚い。

また、地元今浜区協議員として春季・秋季祭礼 等各種諸行事の企画開催運営等で区政の推進振興 を図る等、地域住民の融和と親睦等にも寄与して 感謝されている。

他にも、近年殆ど毎晩8:30前後に隣人等の方々数名で防犯防火夜回り隊を結成して、"拍子木を叩いて火の用心"と叫んで防犯防火を呼掛けて安心感を与えている。

毎年、7月末から旧盆までの海水浴シーズンの 土・日曜日には、近くの千里浜海岸の今浜海水浴 場へ出向いて海水浴客の監視で海難事故防止にも 努めている。

■配雷請負工事優良作業班長表彰



稲垣電機㈱ 金井隆時氏

金井班長は、昭和58年 稲垣電機㈱と合併前の柿 木電機商会に入社し、5

年後には作業班長に就任、現在に至るまで労働災 害をはじめとするエラーや指摘が無く、日頃から 安全や施工品質に対する意識が高い。

作業改善提案に通じた作業効率化や施工品質向 上の取り組みにも積極的であり、常に問題意識を もって業務に携わっている。

また、車両の安全運転にも心掛けていて、無事故・無違反も10年継続しており、職場においても他の模範となっている。

性格も温厚で気軽に話せる雰囲気もあり、同僚とのコミュニケーションも良好で、職場も明るく班員からの信頼も高く、平成11年5月に石川県中小企業団体中央会長表彰、平成20年5月には石川県知事表彰を受賞している。

■配電請負工事優良作業班長表彰



松本電機㈱ 清水 久義氏

清水氏は昭和55年、松 本電機㈱に入社し、平成 2年に班長に就任した。

この間、班長としての強い責任感のもと、危機管理の徹底と基本ルールを遵守し、日々、安全と施工品質の向上、作業の効率化を図りながら業務を遂行するとともに、業務改善を積極的に提案する等、班員の指導・教育に努め、人材育成にも能力を発揮している。

記録のある平成18年から現在に至るまで労働災害、ヒューマンエラー停電、パトロール及び竣工検査による指摘が無く、自社の従業員はもとより、社外からの信頼も厚く、他の模範となっている。

第三者賠償制度給付状況

平成25年度 (4/1~9/30)

- ◎給付の流れ ⇒ 事故発生から30日以内に組合へ事故発生報告書を提出。後日「給付金請求書書類一式」を提出して頂きます。
- ◎加 入 費 ⇒ 年間売上高、対物限度額、免責金額の有・無により決定する。

No	本部	発生日	報 告 受付日	給付日	区分	内 容	支払金額
1	金沢	11/1	4/10	6/24	内線	竪町商店街のイルミネーション電源工事、 100V仕様に200Vを流し電飾等を破損させた。	1,292,760
2	金沢	12/7	4/24	5/24	内線	保育園改築工事、外壁に取付した屋外用大型時計に足場板が強風に飛ばされ時計を損傷させた。	367,500
3	能登	5/26	6/17	7/10	内線	電気配線工事、200Vと100Vの結線を間違 えて接続し、冷蔵庫他、家電機器を破損さ せた。	192,866
4	加南	6/14	6/20	9/5	内線	温泉旅館の空調機電源工事、給湯管を破損 させ、ロビーじゅうたん、天井ボード、照 明器具等を損傷させた。	2,228,560
5	金沢	6/24	8/7	9/11	内線	遠心分離機のモーター結線作業、結線ミス により製品に損失を与えた他、遠心分離機 点検整備が必要となった。	699,325
6	金沢	4/22	8/28		内線	住宅増築工事、分電盤幹線と増築部分送り線の配線ミスから、他業者がACブレーカ増設のため中性線を外した時に200Vが流れ家電製品等を破損した。	損害見積額 343,350

合計6件(金沢4件、能登1件、加南1件)外線0件、引込0件、内線6件(内誤結線4件)

◎過年度給付金

◇参考			給付金額	(支払保険料)
	平成18年度	13件	¥8,899,658	(15,758,800)
	平成19年度	11件	¥5,091,421	(11,528,880)
	平成20年度	14件	¥9,651,264	(14,576,670)
	平成21年度	15件	¥38,056,252	(18,764,463)
	平成22年度	16件	¥5,202,843	(18,677,490)
	平成23年度	8件	¥3,267,290	(18,158,190)
	平成24年度	13件	¥9,962,676	(18,225,830)



◇全日電工連グループ共済制度給付金

平成25年度 (4/1~9/30)

No.	本 部		給付日	給付区分		給付金額	加入口数
1	金	沢	6/25	高	度	909,912	3
合計1	件(金	:沢1件	、能登0件、加	南0件)	死亡01	牛、高度1件、入院0件	給付計 909,912

【参考】

平成15年度	12件	給付金	18,514,500	死亡8件	17,000,000		
		掛金	45,767,800	配当	15,599,860	還付率	35.6%
平成16年度	9件	給付金	16,045,500	死亡4件	15,000,000		
		掛金	41,368,880	配当	15,773,490	還付率	38.15%
平成17年度	12件	給付金	21,888,000	死亡7件	21,000,000		
		掛金	41,998,450	配当	12,871,190	還付率	35.4%
平成18年度	5件	給付金	6,705,000	死亡2件	6,000,000		
		掛金	39,210,000	配当	13,592,200	還付率	38.7%
平成19年度	7件	給付金	12,306,000	死亡3件	12,000,000		
		掛金	35,117,700	配当	15,757,280	還付率	44.9%
平成20年度	5件	給付金	3,532,500	死亡2件	3,000,000		
		掛金	37,441,300	配当	12,423,210	還付率	36.9%
平成21年度	10件	給付金	14,736,595	死亡5件	13,000,000		
		掛金	36,967,450	配当	12,130,510	還付率	38.2%
平成22年度	11件	給付金	16,480,500	死亡4件	15,000,000		
		掛金	31,902,320	配当	11,046,780	還付率	34.65%
平成23年度	6件	給付金	3,850,000	死亡1件	3,000,000		
		掛金	35,884,550	配当	4,337,950	還付率	13.36%
平成24年度	13件	給付金	33,816,000	死亡8件	33,000,000		
		掛金	30,931,800	配当	10,654,160	還付率	34.45%

---◆◆◆◆ 各本部だより◆◆◆◆◆

金沢本部

7月3日 建設部会

7月4日 本部役員会

1. 組合安全衛生大会について

2. その他

7月5日 経営部会

7月10日 青年部役員会

・経営講習会について

・「電気使用安全月間」運動について

・防災訓練について

・他

7月11日 新加入者教育

広報部会

7月12日 県青年部役員会

7月14日 厚生部バスツアー



7月20日~21日

第二種電気工事士(技能)講習会



7月23日 組合安全衛生大会 7月29日 青年部経営講習会



7月31日 引込線教育

8月1日 本部役員会

1. 賦金について

2. その他

本部役員会と青年部員との懇談会

8月2日 通知業者特別教育研修会

8月3日 青年部街路灯清掃(金沢市白鳥路)



8月6日 環境部会

引込線工事研修会

8月9日 青年部役員会

防災訓練について

家族リクリエーションについて

・技術講習会について

その他

8月20日 第一種電気工事士筆記講習準備会

8月23日 電力・施工者合同パトロール

8月28日 安全部パトロール

8月29日 特別安全パトロール (外線)

8月31日 青年部家族レクリエーション

9月3日 提案型技術営業研修会





9月7日~8日

第一種電気工事士筆記講習会



9月11日 本部役員会

1. (県) 電設・広報委員会報告

2. その他

青年部役員会

1. 防災訓練

2. 技術講習会

9月14日~15日

第一種電気工事士筆記講習会

9月20日 引込線更新意見交換会

9月21日~22日

第一種電気工事士筆記講習会

能登本部

7月3日 安全協力会七尾活動部 安全祈願祭

(於:七尾地区)

安全協力会輪島活動部 安全祈願祭

(於:輪島地区)

安全協力会珠洲活動部 安全祈願祭

(於:能登地区)

7月4日 安全協力会七尾活動部 安全祈願祭

(於:志賀地区)

安全協力会輪島活動部 安全祈願祭

(於:珠洲地区)

7月5日 能登電設部会議

1) 平成25年度営繕工事の概要等

2) 総合評価方式の改正等について 他 安全協力会七尾活動部 安全祈願祭

(於:羽咋地区)

7月8日 配電課長会議(於:県本部)配電課長

7月10日 支部長会議・安全衛生大会企画取組み

検討会議

1)安全衛生大会企画開催の対応につ

いて

2) 能登本部運営諸般について 他

引込線施工者班長教育

1) 災害再発防止策について

2) 配電工事完了時の後未点検につい

て他

安全協力会七尾活動部 安全祈願祭

(於:羽咋地区)

7月19日~21日

第二種電気工事士(技能)受験準備講習会 17名



7月23日 理事会 (於:県本部) 本部長 他 第6回 安全衛生大会 (於:県本部) 40名

7月26日 北陸電力㈱七尾支社(営)巡回 本部長 他 キャラバン隊による巡回PR/輪島市 ・珠洲市・能登町・七尾市(電気使用 安全月間) 企画広報会部員

7月31日 独禁法講習会(於:能登空港ターミナルビル) 1名 8月2日 発注者パトロール員教育(於:県本部)

外線施工者 班長 2名 8月3日 キャラバン隊による巡回PR/志賀町

·七尾市(電気使用安全月間)

企画広報部会員





8月6日 電気災害防止指導会(於:良川沖集会場) 9名

- 1) 災害事例検討
- 2) 電気安全ビデオを活用しての事故 対策について 『ヒューマンエラーによる事故 を防ぐ~電気安全の基本~』活 用 他



8月7日 電気保安功労者表彰式(於:富山) 中部近畿保安監督部長表彰(電気工事 士/個人) 受賞者1名 電気安全北陸委員会委員長表彰(電気 工事士/個人) 受賞者1名 七尾内線工事研究会 特別配線点検(七 尾·中能登町) 幹事 他

8月9日 電気設備移動相談所開設(於:羽咋市 役所広場) 電設保守部会員 他 青年部 一人暮らし高齢宅無料配線工 事のボランティア活動(於:羽咋市役 所管内)

> キャラバン隊による巡回PR/羽咋市 ・宝達志水町(電気使用安全月間)

> > 企画広報部会員





8月9日 外線施工者会議

- 1) 施工品質指摘・災害発生に伴う類 似事象の再発防止について
- 2) 配電工事の提示工量並びに発注・ 竣工状況について 他
- 8月12日 電設委員会(於:県本部) 委員 他
- 8月21日 安全協力会輪島活動部 作業現場パトロール

内線事業所訪問副部長

- ~23日 配電工事施工者 絶縁用防保護具耐電 圧試験 13社
- 8月22日 七尾内線工事研究会 文化財電気配線 点検(珠洲市) 幹事
- 8月26日~9月20日

計測器等の照合試験及び絶縁用防保護 具耐電圧試験 トルクドライバー 53台/不良3台 絶縁抵抗計 87台/不良1台 接地抵抗計 60台/不良2台 8月27日 安全協力会七尾活動部 外線作業現場 パトロール 副部長 他 8月29日 配電工事特別安全パトロール(金沢地 区) 配電・安全指導員 他 8月31日~10月5日(毎土曜日/6日間)

3月31日~10月5日(毎工曜日/6日旬) 第一種電気工事士(筆記)受験準備講 習会 7名



9月2日 広報委員会(於:県本部) 委員 他 タブレット説明会(於:県本部)

配電課長

9月10日 労働保険事務組合事務担当者等研修会 (於: 金沢) 事務担当者

9月13日 厚生委員会(於:県本部) 委員 他

9月20日 あと施工アンカー施工技術講習会

9社/19名



9月24日 配電工事安全技能競技会(於:富山) 配電工事施工者

9月30日 定期健康診断

加南本部

7月1日~7日

全国安全週間

・加賀支部事業場パトロール 加賀労働基準協会 3事業場

7月3日 経営建設セミナー

「県土木部電気設備工事技術研修会」

16名

9名

講師:県土木部 営繕課

担当課長 青野 和義 氏 県土木部 監理課技術管理室

課参事 竹松 博 氏

7月5日 第2回SES委員会

・秋の省エネ電化フェアについて

7月7日 小松支部奉仕事業

クリーン・ビーチいしかわ in のみし 19名

清掃場所 根上クリーンビーチ周辺

7月11日 新加入者教育 何タニグチムセン

7月11日 計器工事追加教育 9社

7月17日 小松労働基準協会総会

東本小松支部長出席

7月17日~7/26まで8日間

第二種電気工事士技能試験準備講習会

10名 講師:技術委員

7月23日 第6回安全衛生大会 32名

発表者 タボタ電機㈱ 築地一修氏

7月23日 大聖寺支部名変更「加賀支部」に

7月25日~26日

トルクドライバー・計器校正試験

加賀支部

7月30日 引込線工事研修会 配電業者 31名

引込線の施工方法研修会、配電工事

システムへの入力方法について

8月2日 配電工事パトロール員研修会

主催:北陸電力㈱石川支店 3名

8月3日~4日

白山登山で健康増進

25名

・健康増進と奥宮での作業安全祈願





8月6日 配電工事再発防止策理解度向上教育 外線工事班長6名



 8月9日 加賀支部奉仕事業

 3名
 加賀市道路クリーン作戦に参加

16名

8月20日 安全協力会内線工事事業所訪問

8月22日~23日

災害疑似体験 北陸電力㈱小松支社

8月24日 第一種電気工事士筆記試験準備講習会

11名

8/24~10/5 7回 38.5時間

講師:北陸電力社員 多保田技術委員長

8月27日 圧縮工具圧力試験

配電施工者

8月29日 第3回SES委員会

7名

8月29日 配電工事特別安全パトロール 6名

8月30日 配電ヒューマンファクター研修会

3名

9月2日 配電タブレット説明会 県本部

9月6日 第3回執行部会

運営諸般について

9月9日~12日

活線防保護具耐圧試験

9月13日 広報厚生委員長会議

非常災害復旧訓練広報委員会の準備 について

9月17日 第4回執行部会

9月18日~19日

省エネクッキング&トークショー

4回開催参加者38名

講師:三菱電機ホーム機器(株)

興梠 徹氏





9月20日~25日

間接活線工具耐圧試験

9月24日 連合会第20回配電工事安全技能大会

・外線工事の部 松本電機㈱ 最優秀賞

9月25日 秋の交通安全運動

· 小松市安全運転管理協議会交通事故

撲滅Wフラッグ作戦に参加

9月27日 平成25年度災害復旧訓練打合せ 20名

小松支部海岸清掃ボランティア

小松支部長

東本一郎

昨年に引き続き海岸清掃ボランティアを行いま した。今年は能美市の海岸に場所を移しました。

朝4時50分目を覚ますと外は豪雨。これは中止 だなと思い、ゆっくりと身支度を済ませました。 参加者の皆さんに連絡をするためとりあえず市役 所の担当者に電話で確認をとりました。すると 「今確認中です。ぎりぎり様子を見ます」予想外 の返答に驚き、急いで出発の準備にとりかかりま した。準備が終わるころ市役所担当から「予定通 り実施します」と連絡が入りました。宮下さんに 連絡を取り「実施です」と言ったところ、さすが 既に現地到着しているとのこと。他の皆さんへの 連絡をお願いし、現場に急ぎました。到着したこ ろには、すっかり雨もあがり、若干の湿度がある ものの前日とはうって変わってしのぎやすい天候 となりました。今回の参加は二十名。昨年よりは 若干少ない参加ではありましたが、まずは全員で の記念写真。その後ゴミ袋を携えいざゴミ拾い。 驚きました!

昨年、そして二週間前に安宅の海岸清掃を行っ たのですが、比較的海岸はきれいでゴミを見つけ るのが難しいくらいだったのですが、ここはゴミ の山でした。あっとゆう間に皆さんのゴミ袋は一 杯に、そして一人では持ちきれない大きな流木を 抱えるボランティアの人たちが行ったり来たり。 一時間を目いっぱいすごさせていただきました。 おかげ様で朝食前のおなかはいつもにもましてグ ウグウ鳴っております。コンビニで朝食をすまし、 帰宅した途端、また雨が降り出しました。

日頃の行いが良いのやら悪いのやら、充実の日曜の早朝でした。







加賀支部道路クリーン作戦 ボランティアと支部研修会の開催

加賀支部長

竹内和良

8月の国土交通省の道路ふれあい月間(8/1~31)にちなみ、加賀市でも県土木部の加賀市道路 クリーン作戦に当支部としてボランティア参加しました。

我々の担当は、主要地方道小松加賀線8.2km。 猛暑の中ペットボトルを持ち、汗ふきタオルを巻き清掃開始です。空き缶、ペットボトル、弁当の 空など多くの投げ捨てゴミでアッという間に袋が いっぱいになりました。投げ捨ての不道徳者には 困ったものだ。

約1時間の作業で汗びっしょりになった後は、 夏季研修会会場で汗を流し研修会に臨んだ。今年 の研修会は、「安全管理の徹底」「活用できる助成 金と労災対応について」と題し、北出経営労務事 務所 前川賢氏が講師を務め、建設業における災 害発生状況、事業主自ら率先して行う作業安全管 理の重要性、万が一業務災害に遭って負傷した時 の労災保険のしくみや給付について16名が参加 した。





新たな10年へ向けて組織づくり

県青年部部長 **山 内 謙** -

県青年部は昨年度創立30周年を迎え、今年度から新たな10年に向けて走り出しました。創立30周年記念式典で中長期ビジョンを発表し、

スローガン

「明日への一歩…未来への挑戦!」 ~心を一つに、高い意識を…~

を掲げ、魅力ある業界・魅力ある青年部を目指し、 未来に向かって、走り続けることをお約束しました。一日一日、一年一年が勝負です。その積み重ねが10年先、20年先の電気工事業界や組合のあるべき姿、ありたい姿になっていきます。

ともすれば県青年部は、各本部の青年部の連絡機関としての位置づけであり、行事も少なくあまり活動も活発ではありませんでした。しかし、新たな10年に向けて、また、全日電工連の方針にあります「風を起こす組織、スピード感のある強い組織」作りを推進していく上でも、県青年部は今まで以上に一体感と強い志を持って活動をしていく必要があります。

今年は、一体感のある活動として同一日に行事 を開催しました。(今年は各本部の都合もあり、 金沢本部、加南本部だけでしたが、8月1日に電 気使用安全月間の活動を行いました)年明けには 親睦を深めるために本部対抗球技大会(ボウリン グ)を予定しています。また、加南本部で行って いるエレキスクールを他の本部に水平展開をして 県下一斉に行うことも考えています。私たち業界 の今後の課題として一番重要になってくること は、後継者問題、若手育成、人手不足であります。 そのためにも、このエレキスクールは非常に素晴 らしい活動であり、小学生の子供たちに電気に興 味を持ってもらい将来は電気工事業に携わっても らうためにも継続して行っていきたい事業であり ます。

さて、現下の経済状況はアベノミクスの進展と 来年4月の消費税増税前の駆け込み需要などによ り、業界として活況を呈していますが、経営的に 厳しい環境ではないでしょうか。我々の世代とし てはその環境が当たり前となっていますが、我々 は外部環境に惑わされることなく、目まぐるしく 変化する外部環境に対応しなければなりません。 少しでも環境を好転させる、そのための「種まき」 をひとつずつ着実に行なって、自社、組合、業界、 地域に貢献していきます。

最後になりますが、組合員の皆様には今後も青 年部へのご指導、ご協力をお願い申し上げます。

『平成25年度 新入社員教育』が実施されました

去る6月26日(水)から6月28日(金)の3日間、新入社員教育を実施しました。講師に北陸電力㈱石川支店から2名、当組合からは班長及び職員の11名が講師を務めました。

受講生は県内13社から17名が参加し、危険予知や装柱工事等、配電工事の基礎を学びました。 今後の活躍が期待されます。

- **■実 施 日** 平成25年6月26日(水)~6月28日(金)
- ■実施場所 石川県電気工事工業組合会館及び実 技訓練場 (双葉電建㈱)
- ■受講者数 13社17名(金沢本部6社9名、能登本部2社2名、加南本部5社6名)
- ■講 師 <外部講師>

北陸電力㈱石川支店

配電工事課運営担当 小山副課長 お客様サービス課 松田副課長 <組合講師>

県 本 部 種本電力部長 県 本 部 白崎安全部長 金沢本部 野村配電課長 能登本部 西浦配電課長 高田班長 米沢電気工事(株) 安井電気工事(株) 安井班長 株鳴和電気商会 本田主任 ㈱鳴和電気商会 西岡班長 桜井電気工事(株) 田中班長 (有)漆原電気商会 安田班長 松本電機㈱ 清水班長

■教育内容 学科(8時間)、実技(13時間) 学科では、配電工事施工体制、安全心得、施工 品質確保など、実技では、危険予知訓練、工具・ 防具の点検と使用方法、装柱作業など、新入社 員の基礎的な知識・技能の向上を図ることを目 的とし実施した。

■受講生の主な感想

- ◇電気の理論的なことを学べた。
- ◇ロープの扱いや昇柱訓練のような基本の習得が良い経験になった。
- ◇他の会社の人と交流ができ良かった。







第6回 安全都经大会期間

テーマ:「自主安全活動を推進し、安全優先の定着とゼロ災の継続」 スローガン:「安全に近道無し、ゼロ災は作業員の汗と涙の結晶である」

去る7月23日、当組合会館において、来賓の北陸電力㈱様及び組合員など約230名の参加のもと 開催した。

冒頭、米沢理事長は「皆さんのご協力のおかげで、昨年 度は労働災害がなかった。しかし、パトロールや竣工調査 ではいろいろな指摘を受けている。作業手順をしっかりと 確認してルールを守って仕事をしていただくことを心より 願っている」とあいさつした。来賓代表の石黒伸彦北陸電 力㈱執行役員石川支店長より「プロの気概を持って、ルー ルを守り無災害の日々を続けて頂きたい」と祝辞を頂戴 した。

この後、内線工事6名、引込線工事、外線工事各7名に安全指導員の委嘱状を交付。大西賢治北陸電力㈱配電部長が同社配電部門の取組について記念講演、㈱石川電気工事、坂室電機㈱、タボタ電機㈱の3社が安全・施工品質管理事例を発表、大下陸郎前聖霊病院院長が安全講話を行った。

最後に、大会宣言を山内謙一青年部長が「自らの命は自ら守る、基本ルールの遵守徹底に努め、自主安全管理活動を強力に推進し、ゼロ災継続を期することをここに宣言する」と参加者と共に強い決意を述べた。





『平成25年度上期 配電工事特別安全パトロール』を実施

去る8月29日(木)、配電・安全委員会は、外線・引込線工事の特別安全パトロールを実施 しました。実施結果について、今後の安全管理や施工品質の向上に活用されるよう、各班個別 または共通部分においての改善事項を全施工者へ水平展開しました。

[参考となる事項]

1. 班長の的確な作業指示

外線班において、作業工程ごとにミーティングを確実に実施し記録していた。引込班でも適切な指示で円滑に作業を行っていた。

2. お客様対応

多くの現場で周辺の方々への気配りを感じる ことができた。電柱建込時の宅地養生や引込線 張替工事での停電周知等において、お客様の立 場で考えた対応がなされていた。

[改善を要する事項]

- 1. 作業班長はTBMの実施はもとより、「間接 活線作業」「活線近接作業」「一般作業」の作業 区分変更の都度、的確な作業指示によりミー ティングを行う。
- 2. 高所作業車の車体接地及びジャッキベースの 重要性を確実に理解させ、安全作業に徹する。
- 3. 作業出発前や施工前に作業手順の読み合わせ を実施する等、手順の理解を深め遵守に向けた 取組に努める。
- 4. 工事を円滑に進めるため班長・班員間の声掛けや適切な指示をおこない、意思疎通を図ることで安全作業・施工品質の向上に努める。

第20回北陸電気工事組合連合会配電工事安全技能競技会

【外線工事の部】 松本電機(株) (加南本部)

最優秀賞 連合会会長賞受賞 安全優良賞 北陸電力配電部長賞受賞

北陸電気工事組合連合会の第20回配電工事安全 技能競技会が9月24日北陸電力㈱の研修センター で開催され、今年の外線工事部門県代表として我 社が参加させて頂きました。

工事内容は、E型装柱での間接活線工法による電灯TRの吊替と動力TR変圧器の新設工事でした。日頃から行っている工事内容ではありましたが、石川県はE型装柱が殆どなく、安全技能競技会となると、練習をしていても自然と緊張感が増し普段通りに作業を進めることはできませんでした。また、作業時間も1日目の練習では、制限時間100分のところ120分もかかり少し不安になりましたが、清水班長や組合、北陸電力小松支社の指導員の助言により、2日目の練習では1~2分をオーバーするところまでになりました。(本番はもらったぜ~?)

昨年、今年の出場が決まっていたので、全班員で競技会を見学して、競技会の雰囲気は何となく分かっていましたが、いざ自分たちが競技会の土俵に立ったときは、不安(最優秀賞を取れるかな)と緊張感でいっぱいでしたが、ここまで来たら、ジタバタしても仕方がない「まな板の鯉」の心境、日頃、自分たちがしていることを素直に実践すればいいんだと言い聞かせながら競技に臨みま





した。

最初は、少し遅れ気味でしたが班員も次第に普 段のペースになり、終わってみると1番に競技を 終えていました。後は審査の結果待ちです。班員 の顔を見ると「できた」と言う自信満々の表情が 取ってわかるようでした。

閉会式で成績発表があり、最優秀賞で石川県と 言われたときは「やったー!」といった感じで感 激しました。これも、今まで指導して下さった清 水先輩班長や北陸電力小松支社の技術指導員のお 陰と感謝しております。ありがとうございました。

今回の受賞を、今後の現場作業に生かし、作業 安全・施工品質の向上そして安全運転にと、努め ていきたいと思います。 (班長:江川 潤)



[引込線工事の部] (有)若葉電気商会(能登本部) 班長 薄井 克弘

優 秀 賞 北陸連合会長表彰

北陸電気工事組合連合会 第20回配電工事安全 技能競技会が9月24日に開催され、引込線工事の 部で石川県代表として参加しました。

工事内容は、活線近接作業による電灯線の張替 工事でした。

今大会の石川県代表という事で、昨年度の大会 には班員共々見学を兼ねて参加し、約1ヶ月前に は高所作業車も導入して準備を整えました。

また、事前に数回同業他社様の指導を得ながら 数回練習を重ね、前日にも作業手順・作業方法及 び安全確認等漏れが無いよう様に現地で最終 チェック等を行い本番に臨みました。

併しながら、いざ本番と云う事で流石に緊張しましたが作業が進むにつれ緊張感も解れ無事作業を終える事が出来安堵しました。

改めて、ご指導戴きました皆様方に御礼を申し 上げます。

お蔭様にて、優秀賞の成績でしたが此れを機に

より一層施工品質は勿論、安全作業に取組んで行きたいと思います。









電気工事士免状交付等業務を開始し4カ月が経過して

今年の4月16日に一般競争入札の公告、4月26日に入札が実施されました。10日間で入札書類の整備 や入札金額の設定、また落札出来たものと想定して(業務開始は6月1日と決められていた)同時進行 で入札条件に合うような組合体制の変更、組合事務所のレイアウトや必要備品の選定等をしました。

その中でも一番大変だったのが、「個人情報の取扱いをどうすべきか?」でした。国家資格の情報を取り扱うことになるので、細心の注意を払い、各本部で受付したものを県本部に吸い上げて最終チェックし、発行に関する最終判断と情報の一元化を図りました。最終的には3か所の事務所間をインターネット(VPN)で結ぶこととし、そのための工事やシステム構築についてNTTの方やシステム会社の方たちとは、何度も打合せをしました。工事中には電話が繋がりにくくなったり、FAXが不通になったりして、ご迷惑をお掛け致しました。

最後に業務が開始してから日も浅いため不慣れなことも多く、申請される方々を始め、関係各位にご 不便をお掛けすると思いますが何卒、ご理解の程お願い致します。

■電気工事士免状交付等業務運営状況について

業務開始して4カ月の受付状況です。6/1~9/24

			6月	7月	8月	9月	
		一種 交 付	5	1	0	2	
		二 種 交 付	4	5	3	99	
金	沢	再 交 付	3	2	4	3	
		書換え	1	0	0	1	
		計	13	8	7	105	
		一種 交 付	0	0	2	1	
			二種交付	0	0	0	16
能	登	再 交 付	0	0	0	0	
		書換え	0	0	0	0	
		計	0	0	2	17	
		一種 交 付	0	0	1	0	
		二種交付	1	1	0	16	
加南	南	再 交 付	1	2	0	0	
		書換え	0	0	0	0	
		計	2	3	1	16	

申請される皆様へのお願い

業務を開始して約4カ月間、気になった点がありましたので、今後の申請の参考にして下さい。

- ・住民票や戸籍抄本また本人郵送用の封筒や切手などは不要です。
- ・顔写真はスピード写真でも構いませんが、事前に縦 $4\text{cm} \times$ 横3cmに切って裏面に氏名をご記入の上、申請して下さい。2枚必要です。
- ・紛失されて再交付申請する時、免状番号や交付年月日が分からない場合は、だいたいで構わないので「免状番号は何番台か」「いつ頃取得されたか」を連絡ください。検索に時間がかからず、 その分早く発行することが出来ます。

ご協力の程、お願い致します。

電気工事技能競技全国大会参加に向けて(電設委員会)

I. 全日電工連で決定している事項について

①課題の方向性

ア、従来の屋内配線に欠かせない技術・技能を 基盤にした課題とする。

イ、アの課題に加えて、全日電工連がこれまで 展開してきた事業を背景に、時流をとらえ将 来を見据えた内容を加味した課題とする。(特 に、提案型技術営業に資する内容)

②開催目的

全日電工連所属の電気工事技術者を中心と し、技術者の資質並びに技術水準の向上を通じ、 お客様満足と安全・安心に電気をお届けするた めの電気保安の確保を担う電気工事業界の発展 に寄与する。

③主催・主管について

主催:全日本電気工事業工業組合連合会

主管:全日本電気工事業工業組合連合会 技能 競技担当委員会

但し、主管については、当分の間(3回程度)全日で行うが、その後は、輪番制とする予定。輪番制となった場合は、開催地のブロック連合会・電工組ならびに開催地青年部とする。

④第一回開催予定日

電気関連学校等の学生、生徒等が見学、研修に 来場しやすい土曜日開催を第一候補として いる。

> 第一候補 平成26年11月29日(土) 第二候補 平成26年11月18日(火)

⑤競技課題について

◎学科競技・・・60分程度

第二種電気工事士試験相当の設問5問程 度(四者択一方式)。

文章問題2問程度

- ・接地工事不良、第三者賠償、誤結線等 に関する設問
- ・施工品質向上に関する設問

・危険予知訓練に関する設問等

◎実技競技・・・180分程度

課題に基づきパネル面へ作品を完成させる。(1名による競技)

⑥課題の公表について

第一次公表・・・ 5月理事会、6月総会を経て、 7月初旬を目途とする。

最終公表・・・・・11月~12月を目途に公表する。

⑦出場選手要件及び選手数について

出場要件…… 第一種電気工事士または第二種 電気工事士取得者であり、ブロック連合会長(理事長)の推 薦を受けた者。

選手数・・・・・ 北陸2名(全体で30名程度) 各ブロック連合会2名を基本と し、組合員数に応じて増員する。

⑧必要経費について

・参加選手の事前課題練習用主要機材について は、全日電工連から支給。

但し、その機材は本番で使用するため、返却 指定日までに返却を要す。

- ・参加選手・大会役員の旅費交通費・宿泊費及 び交流会費は、全日負担とする。
- ・参加選手の事前課題練習経費として、10万円を支給する。
- ・大会当日の応援者・見学者の入場料は無料と するが、交流会参加については、参加費実費 を事前徴求する。

Ⅱ、北陸ブロック 今後の対応について

①北陸ブロック予選会は連合会で実施する。

· 開催時期:5月中旬~6月上旬頃

・選手は各県2名で計6名

・ 開催場所: 未定(今後、調査・検討する)

②全国大会への出場選手について ブロック予選会参加者から選出する。(上位 2名)

25年度 第一種電気工事士定期講習開催日程

開催予定日	曜日	予 定 会 場	申 込 窓 口
25年11月13日	水	レヲヰヾニノフプニヸ	
25年11月21日	木	七尾サンライフプラザ	石川県電気工事工業組合
25年11月20日	水		
25年11月26日	火	マ・しかわ船合 入ホープセンター	
26年2月13日	木	石川県地場産業振興センター	日本電気協会
26年2月27日	木	石川宗地物座未振典センケー	北陸支部

『全日国民年金基金』からのお知らせ

知ってる お得な国民年金基金

公的年金だから掛金は全額社会保険料控除(月68.000円限度)

- ▶確定申告で税金が軽減されます。
 少ない掛金でも始められる自由なプラン
- ▶年金額は途中で増減できます。
 支払う掛金は自分に戻る積立方式
- ▶確実に自分の年金に結びつきます。

★全日本電気工事業国民年金基金 TEL 03-5232-5730 FAX 03-5232-5732

川県電気工事工業組合「任意労災制

「2013年9月現在の内容です。」

~たいへん多数のご加入をいただきましてご好評いただいております~

仟意労災制度(業務中のおケガの補償)【業務災害総合保険】の特長

- 1. 団体契約のため保険料が一般で加入するより 割安です(50事業者以上の加入の場合15%割引適用)。
- 2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
- 3. 年令・性別に関係なく保険料が一律で全額損 金処理できます。

※法人が契約者として、従業員全員のために負担する保険料は全額 が損金扱いになります。

(法人税基本通達9-3-5,9-3-6の2を準用 2013年9月現在)

こんな場合に 保険金をお支 払いします。





職場に向かう途中の事故

仕事中の事故

△今回更に補償を追加

- ①地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるおケ ガを地震・噴火・津波危険補償特約をセットする事で、 補償が可能になりました。
- ②万一の訴訟・巨額賠償に備えて!「使用者賠償責任補償」
- 1. 労災高額判決・和解金などに**最大 1 億円**まで 対応できます。
- 2. **弁護士費用等**の訴訟費用もお支払いします。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきま しては、パンフレットをご覧いただくか、取扱代理店または弊社 にお問合わせください。

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合 「任意労災制度」推進担当 AIU損害保険株式会社 金沢支店

金沢市上堤町2-37 金沢三栄ビル3階 http://www.aiu.co.jp

TEL 076-223-1144 FAX 076-223-0187 (受付時間) 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(営業種目) 自動車保険・火災保険

賠償責任保険・その他各種損害保険



AIU損害保険株式会社

募集文書承認番号: A-000409 2014年7月まで有効

入いただける「全日電工連認定制度」をご紹介します。 加入をおすすめします。

害補償制度

「業務災害補償制度」にはこんなメリットがあります!!



- ◆スケールメリットにより加入費が割安!
- ◆経営事項審査の加点ポイント!(従業員・下購負人コースにご加入の場合) ◆政府労災の認定とは関係なく給付金をお支払い!
- ◆役員·個人事業主コースは24時間補償も選択可能!
- ◆ 従業員・下請負人コースでは従業員・下請け人を包括的に補償!人数変動の報告が不要! ◆制度ご加入の皆様へ「全日電工連の安心サービス」をご提供!

<加入例> 役員·個人事業主コース/24時間補償·電気工事作業者 加入型:E型1口(死亡給付金450万円·後遺障害給付金450万円~18万円 入院給付金日額4,000円·通院給付金日額2,000円)

本制度でご加入・・・ 9,280円 (年額)
一般でのご加入・・・ 10,730円 (年額)
※「一般でのご加入」とは本制度と同一の保険会社・保険商品・補償内容での保険料です。
※本制度では、多数割引を適用しております。

本広告は、従業員の安心保険 (Jマスター)の概要を説明したものです。お申込みの際は配布しております専用のパンフレットをご覧いただき、詳細につきましては、東芝保険サービスまでお問い合わせください。

東芝保険サービス株式会社中部支店 〒451-0064 名古屋市西区名西2-33-10 (東芝名古屋ビル3F) TEL:052-528-1391 FAX:052-528-1394 取扱代理店

全日電工連制度専用フリーコール(東京)

(平日9:00~17:00 / 通話料無料) 080-050-02141

引受保険会社 日本興亜損害保険株式会社 北陸支店 〒920-0869 金沢市上堤町2-28 TEL:076-231-3293 FAX:076-260-4064

NK13-03525 (2013.7.1作成)

石川県で働くすべての方へ。

確認しましょう!

石川県のこれまでの最低賃金 693円から 11 円アップ



※産業によって、特定(産業別) 最低賃金が定められているもの があります。

パートやアルバイトなどの 雇用形態にも適用されます!



- ✓ 最低賃金額は都道府県ごとに違うことをご存知ですか?
- ▼賃金は最低賃金額以上になっていますか?
- ✓ 使用者は適用される最低賃金額を周知していますか?









http://www.mhlw.go.jp/ http://www.saiteichingin.info/ 最低賃金制度

最低賃金に関するお問い合わせは石川労働局または最寄りの労働基準監督署へ



厚生労働省

組合事務局日誌



10日 総会(いしかわ21世紀住まいづくり協議 会)

12日 総合政策会議(全日電工連) 理事会(全日電工連)

23日 理事会第6回安全衛生大会

30日 配電小委員会(北陸連合会)

31日 官公需確保対策地方推進協議会(石川県中小企業団体中央会)

8月7日 電気保安功労者表彰式(日本電気協会北陸支部)

12日 電設委員会

21日 電設委員会(北陸連合会)

22日 技術・認証委員会(全日電工連)

23日 全国事務局責任者会議(全日電工連)

9月2日 広報委員会

10日 理事会·代議員会(北陸三県電気工事業厚生年金基金)

13日 厚生委員会 理事会·代議員会(全日国民年金基金)

18日 三役会議·理事会·電材連幹部懇談会(全 日電工連)

24日 配電工事安全技能競技会(北陸連合会)



こうほう 第129号

発 行 2013年10月10日

発行所 石川県電気工事工業組合

金沢市新保本4-65-22 TEL (076)269-7880代 FAX (076)269-7881



お客さまの「見える化」への取組みには、私たちの「エネルギーソリューション」がサポートします。

「見える化」への取組みは、施設全体のエネルギーの流れ・使用量・使用時間を各種計測等で数値化・グラフ化し、データを分析・解析することで、省エネポイントが明確になり、省エネ対策が効果的に実施できます。北陸電力では、エネルギーに関する専門知識と各種計測等で、お客さまのエネルギーの効率的利用のサポートに取組んでまいります。

